

つくばエクスプレス利用・建設促進議員連盟

会長 丹羽 雄哉 様

つくばエクスプレスの 東京駅延伸に向けたご支援について

つくば市

守谷市

つくばみらい市

柏市

流山市

平素よりつくばエクスプレス沿線整備に際し、格段の御尽力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、つくばエクスプレス沿線自治体においては、宅地開発の進捗により定住化が進んでおります。それに伴いつくばエクスプレスの利用者は増加を続けており、昨今においては、車両内及び秋葉原駅構内の混雑緩和や首都圏鉄道ネットワークの更なる充実など、より一層の利便性向上が求められています。

首都圏鉄道ネットワークの充実については、国の運輸政策審議会の答申において、つくばエクスプレスの東京駅延伸が位置付けられております。また、平成18年度に公表された「運輸政策審議会答申第18号フォローアップ調査」においては、東京駅延伸における必須条件の一つとして、27万人の輸送人員確保が挙げられています。

現在、利用者数は平成19年11月実績で24万人を突破し、目標利用者数である27万人は目前に迫ってきており、東京駅延伸に向けての条件は整いつつあります。

つくばエクスプレスの東京駅延伸は、利便性向上による沿線イメージの向上や沿線観光地の活性化が見込まれ、沿線整備事業の進展促進に大きく寄与することが期待されており、東京駅延伸を強く望むものであります。

その上で我々沿線5市では、鉄道整備に係る建設費9,400億円から8,300億円に縮減されたことに伴い、発生する出資金の「余剰分」を東京駅延伸の課題となる事業費の財源に充当すべきと考えております。

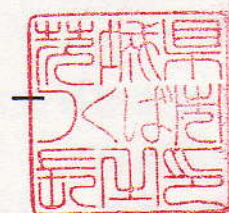
また、出資金は整備費の一部としてすでに拠出がなされており、新たな財政負担なしに利用者の利便性向上が図られるのであれば、東京駅延伸は出資金の最も有効な活用手段であるとの合意形成を致しております。

今後もつくばエクスプレス沿線自治体では、沿線整備事業の促進や各種イベントの継続的な開催など、より魅力あるまちづくりを推進し、鉄道利用者の増加に寄与するため鋭意努力して参ります。

つくばエクスプレス利用・建設促進議員連盟の有志各位におかれまして、早期の東京駅延伸の実現に向けて、さらなる関係者への合意形成や事業化の決定等に、引き続きご支援を賜わるよう御願い申し上げます。

平成20年2月5日

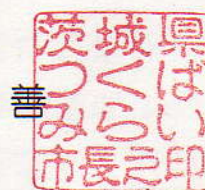
つくば市長 市 原 健



守谷市長 会 田 真



つくばみらい市長 飯 島



柏市長 本 多



流山市長 井 崎 義

